

## 特別企画： 山口県 企業の休廃業・解散動向調査（2021年）

## 休廃業・解散は524件、5年連続で減少

～2022年はコロナ禍の長期化で急増の懸念も～

## 調査結果（要旨）

- 2021年における山口県の休廃業・解散企業は524件、5年連続で減少
- 2021年の倒産件数（45件）の11.6倍、過去5年で最も高く

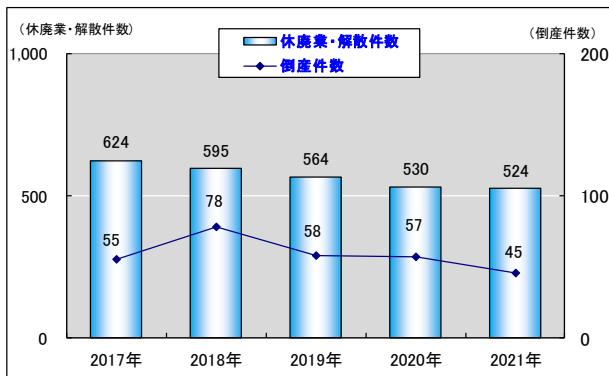
山口県で2021年に休廃業・解散した企業（個人事業主を含む）件数は524件だった。前年を6件（1.1%）下回り、5年連続で減少して過去5年で最も少なかった。

2021年の倒産件数（45件）と比較すると11.6倍にのぼり、過去5年で最も高くなった。

2021年の景気動向は、引き続きコロナ禍で新規感染者数の増減に大きく左右された。休廃業・解散や倒産の件数は急増が懸念されたが、政府や金融機関による効果的な資金サポートが奏功して抑制されてきた一面がある。ただ、代表者の高齢化、後継者不

在の中小企業では、先行き不透明感が続くなか経営改善が見込めないと判断し、休廃業・解散を選択する可能性が高まりそうだ。

■山口県 休廃業・解散と倒産の件数推移



(件・%)

年	休廃業・解散	前年比	倒産	前年比	休廃業・解散/倒産
2017	624	▲0.2	55	1.9	11.3倍
2018	595	▲4.6	78	41.8	7.6倍
2019	564	▲5.2	58	▲25.6	9.7倍
2020	530	▲6.0	57	▲1.7	9.3倍
2021	524	▲1.1	45	▲21.1	11.6倍

■ 帝国データバンクが調査・保有する企業データベースのほか、各種法人データベースを基に集計

■ 「休廃業・解散企業」とは、倒産（法的整理）によるものを除き、特段の手続きを取らずに企業活動が停止した状態の確認（休廃業）、もしくは商業登記等で解散（但し「みなし解散」を除く）を確認した企業の総称

■ 調査時点での休廃業・解散状態を確認したもので、将来的な企業活動の再開を否定するものではない。また、休廃業・解散後に法的整理へ移行した場合は、倒産件数として再集計することもある

【問い合わせ先】 (株)帝国データバンク 山口支店 担当：佐藤

TEL 083-974-5550 FAX 083-974-5551

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。